

SóP
Sibata Orange Press

令和6年10月25日号

発行所／(有)アミックス

〒957-0018 新発田市緑町 2-6-45-7 号棟

tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 <http://sop-web.com>

シバタ オレンジ プレス ■ 毎月25日発行 vol.154

特集 子どもも大喜び、ガス展大盛況



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

高橋農園の
手作りジャム

原料はすべて
自然由来です

ジャムやジュース販売中!
ご贈答に人気です。

[検索](#)

今年で節目の50回目を迎えたニコタン&モモタンが、今年も10月12日(土)・13日(日)・14日(祝の3日間)、新発田コモタウンのコモプラザで開かれた。途中4回、コロナ禍で休止を余儀なくされたものの、半世紀にわたって開催され続け、すっかり新発田の秋の風物詩として定着した。屋外ではねじみの「ニコタンのファブ

屋内のアクティビティは「お楽しみ抽選会」や子どもたちが参加・体験できる「モモタン・キッチン」でのどん焼きやパン作り

ア」や「駄菓子屋のハジき」「日替わり出店のキッチンカーなどは子ども連れでさった返していた。どこに好天に恵まれてアイス

50回目のガス展、子どもたち大喜び

らではかわいい二コタン・＆モモタンの焼き印が喜ばれていた。新潟調理師専門学校の吉田奈美先生の「秋のおうちごはん」の料理実演、アルビレックススチアリーダーズのパフォーマンス、それと日替わりの「わんたんめぐりきめあ・シヨー」「それいけ！ アンパンマン・シヨー」は大人気で立ち見の子どもたちの歓声があふれていた。

様々なアトラクションに目を奪われるが、「ガス屋」の中心はむちろん「堂」に会ったガス器具だ。ガスコンロはもちろん、ガス炊飯器がすらりと並んでいる。ガス炊飯器の機能は毎年上がっていて自移りするし、乾燥時間・コストが電気の半分以下で省工

「十一人の賊軍」、 新発田が映画に



圓・足利長昌
新田日出、医書館を訪れて
想を練ったと伝えられている。
 笠原が描きたかったこと、それは生死を
かけた戦闘で交わされる人間のボンネでは
なかつたか。昭和55(1980)年の笠原作
品「三百高地」を見ると(うつ感じ)。
 新発田市では、11月8日(金)に1回、10日
(日)に3回、市民文化会館で上映される。

芸達者は玉木宏が山縣狂介、阿部サヲグが溝口内匠を演じる。新発田出身の女優・本竜麻生がヒロイン役を演じている。また、3代目豊山を名乗った元力士の小柳亮太が「辻斬」として賊軍に加わっている。

内容は笠原和夫のプロットに従っていて、元は「日本侠客伝」（兄弟仁義）「義なき戦い」の脚本家として知られ、新潟地震の際に立派な脚本家として知られる。笠原は、1964年に本作のシナリオを書き上げたが、当時の東映・岡田茂と対立して製作できなかつたという。笠原は

舞台は明治元(1868)年、周りを佐幕派の軍隊に囲まれ、本来官軍派だった新田藩の家老溝口内匠が佐幕派の自らを守るために罪人ら11人に佐幕派を装った決死隊を組織させ、山縣狂介率いる官軍と戦うというストーリーだ。

一般コシヒカリの仮渡金は今年10月4日現在1万8千500円(60kg当り)だ▼25年前の1999年の当初1万9千円に次ぐものだが、昨今の米高・肥料高を考えれば十分とは思ふ

コラム

農家を継承られるコツ・価格



高値に誘導する必要はない。世間並み
稻作従事者の賃金が他産業従事者と
同等であればいいのだ【今年の仮渡し
価格では資材高騰を補填するだけで
精いっぱいではないか▼私の好きなな
俳句に「ところどころ家がたまりぬ稻作
の中】(子規)がある。この風景を失いた
くない。

担い手は減つていて、人手不足が深刻化した▼大規模農業法人はこぞつて若い人を雇用しようとしている。ところが、収入が保障されなければ雇うことは難しい▼今、折しも国政選挙真っただ中だ。各候補はしきりに「賃上げ」を叫んでいる。同様に「暮らしていける米の価格」を当然のこととして訴えてほしいと思う▼今年の夏のコメ不足を思い出す。コメの小売価格は1俵割上がった。しかし、生産農家には還元されなかつた。何もどくでもない

ハワイのオーナー33人、有機栽培の稻刈り体験

新発田市の有機栽培のコシヒカリのオーナー契約を結ぶいるハワイの33人が当市加治川町会前の中庭で、稻刈りを体験した。

「ベリー・アメイジング」「イクサイティッド」

などの歓声が響いて、中庭の所有者・させ農場の佐瀬鐵榮さんは満足そうだ。

33人

スポーツトレーナーと一緒に いつまでも元気で自由に動ける身体を作りましょう!

中央町パル陽だまり苑 はれやか俱楽部

11月のご案内 毎週火曜日 10:30~11:30

5日(火)

鳴海みのりの
脳トレ
のりのり体操

楽しい運動習慣作り!



12日(火)

市井辰樹の
元気アップ
たっちゃん体操

いい汗かきましょう!



19日(火)

鳴海みのりの
脳トレ
のりのり体操

身体も頭も使って楽しく!



26日(火)

市井辰樹の
元気アップ
たっちゃん体操

元気な身体作り!



時間: 10:30~11:30

持ち物: 動きやすい内履き、飲み物

参加費: 各教室 300円

どなたでもご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしています。

パル陽だまり苑 新発田市中央町5-4-2 TEL 0254-23-1117

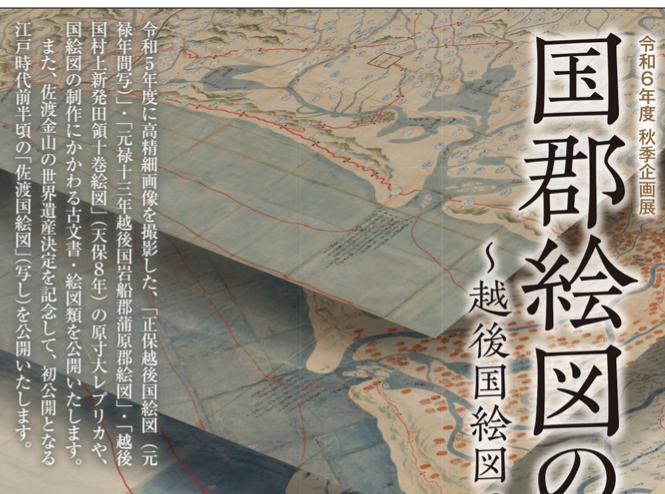
露谷虹児「花嫁人形」作詩発表 100周年記念

虹児の花嫁人形展

～悠久の花嫁衣装とともに～



いにしえの時代を越えて
虹児の想いを永遠に紡ぐ…



10/5(土) - 12/22(日)

開館／9時～17時 1階展示室・入場無料

月曜休館(月曜日が祝日の場合はその翌日)

*11/21(木)は展示入替作業のため、12時から公開となります。

前期／10/5(土)～11/20(日) 水

「正保越後国絵図(元禄年間写)」レプリカ

後期／11/21(木)～12/22(日)

元禄十三年「越後国岩船郡蒲原郡絵図」・

「越後国村上新発田領十巻絵図」レプリカ

ギャラリートーク 当館職員による展示解説

日 時／11/2(土) 12/7(土)
AM 11:00～11:30
PM 13:30～14:00
事前申込不要。当日、1階展示室へお越しください。

特別公開 「蔵春閣で越後国絵図」

蔵春閣の2階広間で正保越後国絵図(レプリカ)を公開します。この間、蔵春閣と歴史図書館で3種類の絵図が見学できます。

日 時／11月26日(火)～12月4日(水)
9:00～16:00(最終受付 15:30)

休館日／歴史図書館 12月2日(月)、蔵春閣 11月8日(木)

入館料／(蔵春閣)大人500円 小・中学生400円

2024年10月1日火 - 2025年1月26日日

開館時間／午前9時～午後5時(入館券の販売は午後4時30分までとなります。)

休館日／月曜日(但し、祝日の場合は開館し、翌火曜日を振替休館といたします。)

入館料／一般・大学生550円(有料入館者 20名様以上は団体料金 440円)

高校生 230円、小・中学生120円

※隠かげ手帳・療育手帳をお持ちの方は無料(受付で手帳をご提示ください。)

*10月13日(日)「第25回全国「花嫁人形」合唱コンクール」当日は無料開放いたします。

主催：新発田市、新発田市教育委員会、露谷虹児記念館

露谷虹児記念館

〒957-0053 新潟県新発田市中央町4-11-7
電話&FAX 0254-23-1013(直通)

新発田市立歴史図書館 新発田市中央町4-11-27 ☎0254-24-2100